



平成23年度
第9回

島根 県民 文化祭



スサノオの風スーパー神楽2010

主催事業	ステージ 島根県総合美術展 特別参加展 島根文芸の発刊 しまね文芸フェスタ2011
共催事業	



第9回島根県民文化祭 石見ステージ

主催／島根県文化団体連合会

共催／島根県、(財)島根県文化振興財団

協賛

朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞松江支局、日本経済新聞社松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、共同通信松江支局、時事通信社松江支局、NHK松江放送局、山陰中央テレビ、BSS山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、島根県ケーブルテレビ協議会、財団法人ごうぎん島根文化振興財団、島根県公立文化施設協議会、しまねミュージアム協議会

共催事業

分類	No	事業名	実施団体名	実施地	実施月	事業概要	種類
音楽	1	第20回記念県民手づくり第九コンサート in 島根	島根第九をうたう会	松江市	12月	オーケストラ、コーラスともに広く県民から団員を公募し、7ヶ月の練習期間を経て毎年12月に行われる「第九」コンサート。毎年2割程度の新規参加者を加えながら、音楽文化の拡大や初心者を対象とした基礎練習の充実など、人づくりという視点にも力を入れている。長年の積み重ねにより技術的にも上達し、年末の恒例行事として定着するとともに評価も高まっている。	
	2	吹奏楽キャンプ in いずも2011 実行委員会	吹奏楽キャンプ in いずも2011 実行委員会	出雲市	4月	プロの吹奏楽団「ジェナ・ウィンド・オーケストラ」の楽器別メンバーを講師に、公募による中学・高校生85名を対象にした3日間のワークショップと成果発表演奏会。全国的な吹奏楽指導者である淀川工科大学の丸谷明夫氏の指導指揮によるプロの演奏家と中学・高校生の共演は他に例のない取り組みである。	
	3	サウンドライブしまねアマチュアバンドフェスティバル	サウンドライブしまね実行委員会	雲南市 大田市 川本町 浜田市 益田市 隠岐の島町	8月 2～3月	島根に暮らしながら活動するアマチュアミュージシャンに発表機会を提供することで、アマチュアバンド文化の発展を目指す音楽の祭典。県内7会場で開催地の特色を活かしたコンサートやワークショップを実施し、演奏技術の向上や世代やジャンルを超えた出演者と来場者の交流、地域の賑わいづくりを行う。今回新たに「作詞」の一般公募を行い、大賞作品をプロミュージシャンと一般参加者が楽曲として完成させ、広く県内外に発信していく。	
	4	島根県合唱連盟創立50周年記念演奏会	島根県合唱連盟	松江市	3月	創立50周年を記念し、活動の軌跡と成果を発表する。出演者は県内の合唱団で中国大会以上のコンクールで優秀な成績を納めた団体、或いは地域に根ざした独自の活動を実施している15団体を予定。東西のあらゆる地域・年代の人々が共に歌い、聴き合うことで広域的かつ世代間交流を図る。また今回は島根をモチーフとした委嘱作品も演奏するなど、合唱音楽の豊かさを再認識及び合唱文化の振興を図る。	
舞踊	5	島根県洋舞連盟 結成10周年記念公演	島根県洋舞連盟	松江市	12月	企画、運営、脚本、演出、振付に至るまで、作品や舞台づくりの全てを連盟の会員を中心とする地元スタッフが手掛ける。今回はクラシックバレエ、ジャズダンスと、日本舞踊、石見神楽などのコラボレーション作品に取り組む。出演者は県西部から県東部までの洋舞を学ぶ小・中・高一般の方まで70～75名を募集してオリジナル作品を上演する。ジャンルの違いを超えて互いの芸術性を認め高め合い一つの舞台を創り上げることにより洋舞のレベルアップを図る。	
	6	第11回島根県太鼓フェスティバル「神在の響」	島根県太鼓連盟	出雲市	11月	出雲独特の文化である「神在月」にちなみ、県内の太鼓チームに加えて全国を代表する太鼓チームを迎え、県内各地の神話や歴史遺産等を題材にした曲目を演奏し、和太鼓の勇壮な響きによって「島根」の魅力を紹介するとともに、和太鼓技術の向上を図り、人と地域と文化の交流の輪を広げる。	
伝統芸能	7	むらくも座2011 出雲歌舞伎復活公演	島根県地歌舞伎連合会	出雲市	6月 11月	出雲地方に伝承されながらも昭和35年を最後に上演が途絶えてしまった出雲歌舞伎の再興を目指し、地元団体が連携して行う復活公演。平成22年度までに41演目を復活させてきたが、今回、これまで規模が大きく復活を見送ってきた2演目を復活させ、歌舞伎の始祖出雲阿国の誕生地にふさわしい歌舞伎として上演する。	
	8	第5回しまね写真展	島根県写真家連盟	松江市 出雲市	5月 6月	写真愛好家をはじめ、広く県民から作品を公募して開催する写真展。応募作品は公開審査し、しまね写真大賞等を決定する。応募作品は、県内2会場で開催する写真展において全ての作品を展示し、多くの県民に鑑賞してもらう。県外及び海外からの出品もあり、春の写真展として定着しつつある。	
美術	9	第6回しまね写真展	島根県写真家連盟	松江市 益田市	3月 4月	写真愛好家をはじめ、広く県民から作品を公募して開催する写真展。応募作品は公開審査し、しまね写真大賞等を決定する。応募作品は、県内2会場で開催する写真展において全ての作品を展示し、多くの県民に鑑賞してもらう。県外及び海外からの出品もある。(今年度に前倒しての開催)	
	10	第20回しまね映画祭	しまね映画祭実行委員会	安来市 松江市 雲南市 出雲市 大田市 江津市 浜田市 益田市 川本町	6～11月	映画館の少ない島根県で、県内各地の公共文化施設を会場に「日本一開催期間の長い映画祭」という独自スタイルで秀作・話題作を幅広く上映する。また、「環境」をテーマにした選定作品の全会場で上映、上映作品の監督や出演俳優を招いたトークイベントも開催する。さらに、映画づくりを体験することでより深く映画と地域を知ってもらい、映像文化と地域振興を支える人材育成を目的に、映画制作体験ワークショップ「しまね映画塾」を開催する。	
総合	11	第6回島根県高等学校文化フェスティバル	島根県高等学校文化連盟	浜田市	7月	島根県高等学校文化連盟60周年記念事業として、合唱・吹奏楽・弦楽・日本音楽・郷土芸能・演劇・吟詠剣舞など22部門が一同に集い、舞台発表と展示発表を行うことにより、高校文化活動を一般県民や小中学生にアピールする。	
伝統芸能	12	スサノオの里 スーパー神楽 2011	佐田町文化協会	出雲市	6月 11月	活力ある神楽舞を目指して結成した若者中心の神楽団体「佐田神舞会」が、出雲神楽の代表的な舞「荒神」を習得し、「スーパー神楽」として上演する。さらに、石見地方、芸北地方で活躍する神楽団体を招致し、共演することにより、刺激と元気と自信を得る。併せて、子どもからお年寄りまで幅広い年代層の神楽への関心を呼び起こすため、「神楽の絵コンテスト」を実施する。	
総合	13	第2回雲南市総合芸術文化祭	雲南市文化協会	雲南市	11月	雲南市文化協会の旧町村支部を超えた活動として、舞台、展示の両部門からなる総合文化祭を開催する。舞台部門では、市民に親しみやすい「童話」をテーマに、プロのオペラユニット「LEGEND」を講師にワークショップを開催するとともに、ワークショップ受講生と講師が舞台で共演する。展示部門では、「工芸」をテーマに陶芸・ちぎり絵・草木染め・刺繍などの展示会を開催し、団体や旧町村を超えた文化交流を推進する。	市町村文化協会事業
	14	2011文化を育む in ますだ	益田市文化協会	益田市	9～11月	新しい芸術文化の芽を市民が共に育む交流の場とすることを目的に、益田市文化協会に加盟する絵画・工芸・写真・書道・文芸・華道・茶道・音楽・芸能の各部門55団体が一堂に会する総合文化フェスタとして、作品展示や舞台発表などを行う。	
	15	月山富田城 月見の宴	広瀬町文化協会	安来市	9月	尼子氏の往時の月見の宴を偲ぶ趣向を凝らした会場づくりのもと、詩吟、大正琴、コーラスなど地元文化団体が日頃の成果を発表するほか、講師を招聘しての土笛作り及びその土笛による合同演奏会などを実施する。	
	16	第15回(平成23年度)松江市民文化祭	松江市文化協会	松江市	9月	松江市文化協会の年に一度の文化の祭典。加盟団体の作品展示や公演などを行う。幼少年、保護者を対象に、食べるコーナーや遊びのコーナーを中心とした「わくわく広場」も開催して、幅広い方々に芸術文化に触れてもらう。	
	17	第7回奥出雲町芸術文化祭	奥出雲町文化協会	奥出雲町	10月	奥出雲町文化協会による年に一度の芸術文化祭。仁多・横田地域の2会場で実施され、協会加盟団体のほか、非加盟団体等による作品展示及び芸能音楽祭(ステージ発表)を行う。来場者の参加・体験コーナーも設け、町民の文化活動の意識向上と活動の拡大を図る。	
演劇	18	雲南市古事記編纂1300年記念作品上演プロジェクト	雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会	雲南市	9月	平成22年に雲南市が行った古事記編纂1300年記念「音楽劇」原作募集の応募作品の中から、創作劇として相応しいものを選び上演する。上演作品は古事記(特に出雲神話)に関するものとする。キャストとスタッフは、広く県内から募集し、プロの指導者によるワークショップや講習会を開催し、上演に当たってはプロの役者との共演を実施する。	神々の国しまね文化事業
伝統芸能	19	石見神楽 東京・大阪公演 実行委員会	石見神楽 東京・大阪公演 実行委員会	東京 大阪	9月 12月	平成24年に編纂1300年を迎える古事記。題材の多くが記紀神話に由来する「石見神楽」を東京・大阪の人々を対象に上演することにより、神話と歴史に彩られた島根の文化を全国に発信する。また、現代音楽と石見神楽のコラボレーションによるパフォーマンス集団「Yen Calling With オタケビ神楽団」をゲストに迎え、若年層に対しても神楽の魅力を実感してもらう。	
	20	稲佐の浜 夕刻篝火舞	大土地神楽保存会 神楽方	出雲市	7月	神話「国譲り」の舞台であり、神迎えの浜でもある出雲市大社町の「稲佐の浜」に舞座を設置し、その周囲で篝火を焚いて、幻想的な雰囲気の中で神楽舞を披露する。演目は「国譲り」に関するものなど、神話の世界を現実の世界に持ってきたものとする。また、石見神楽や広島神楽を招き、出雲神楽と他地方の神楽との違いを楽しんでもらう。	
	21	深野神楽復活25周年記念共演会	深野神楽保存会	雲南市	9月	深野神楽復活25周年を記念して、出雲市、浜田市、雲南市及び北広島市など県内外の交流のある神楽団体との共演会を行う。また高総文祭の郷土芸能部門で文部科学大臣賞を受賞した大分県の由布高校の神楽部を招き、日本一の舞を鑑賞する機会を提供するとともに、地元子ども教室生などの次世代育成を図る。記念共演会の演目は古事記編纂1300年に合わせ、古事記にちなんで「岩戸」などを行う。	
22	神々の国しまね～古事記1300年～ 第13回白銀の舞神楽大会	石見銀山 神楽連盟	大田市	3月	「白銀の舞神楽大会」として広く知られている。従来は、各団体の得意演目や創作神楽を中心に上演してきたが、今回は古事記1300年を記念した事業として、「八十神」「岩戸」「恵比須」「八岐ノ大蛇」「日本武尊」など神話を題材にした演目を中心に上演する。面白さ、楽しさなど神楽の醍醐味を知ってもらうとともに、出演団体の技術向上の場とする。		

神々の国しまね文化事業とは

「神々の国しまね～古事記1300年」にちなんで行われる芸術文化事業であって、古事記や日本書紀、万葉集などの上代文学や神話をテーマに「島根」の魅力を発信するものです。

●開催スケジュール

主催事業 共催事業

※開催日・開催地は変更になる場合があります。

開催日・期間	事業名	開催地
4月1日(金)～3日(日)	吹奏楽キャンプinいずも2011	出雲市民会館(出雲市)
5月26日(木)～30日(月) 6月3日(金)～5日(日)	第5回しまね写真展	島根県立美術館(松江市) ビッグハート出雲(出雲市)
6月～11月	第20回しまね映画祭	安来市、松江市、雲南市、出雲市、大田市、川本町、江津市、益田市、他
6月5日(日) 11月3日(木・文化の日)	スサノオの里スーパー神楽2011 第4回神楽の絵コンテスト	スサノオホール(出雲市)
6月18日(土) 11月27日(日)	むらくも座2011 出雲歌舞伎復活公演	ゆかり館(出雲市) スサノオホール(出雲市)
7月9日(土)	第6回島根県高等学校文化フェスティバル	石央文化ホール(浜田市)
7月17日(日)	稲佐の浜 夕刻篝火舞	稲佐の浜(出雲市)
8月、2月～3月	サウンドライブしまね アマチュアバンドフェスティバル	雲南市、大田市、川本町、浜田市、益田市、隠岐の島町
9月4日(日)	深野神楽復活25周年記念共演会	雲南市立田井小学校体育館(雲南市)
9月11日(日)	雲南市古事記編纂1300年記念作品上演プロジェクト	チェリヴァホール(雲南市)
9月11日(日)	月山富田城 月見の宴	富田山荘(安来市)
9月18日(日)	しまね文芸フェスタ2011	島根県民会館(松江市)
9月24日(土) 12月11日(日)	石見神楽 東京・大阪公演	シアターBRAVE(大阪市) 北千住シアター1010(東京都)
9月30日(金)～10月3日(月)	第15回(平成23年度)松江市民文化祭	松江市総合文化センター(松江市)
9月～11月	2011文化を育むinますだ	グラントワ(益田市)
10月29日(土)～31日(月)	第7回奥出雲町芸術文化祭	奥出雲町立町民体育館、外(奥出雲町)
11月3日(木・文化の日)	島根県民文化祭 出雲ステージ「しまね民謡大会」	スサノオホール(出雲市)
11月4日(金)～6日(日)	第2回雲南市総合芸術文化祭	チェリヴァホール(雲南市)
11月6日(日)～13日(日)	特別参加展「硬筆アート展」	島根県民会館(松江市)
11月19日(土)～27日(日) 12月1日(木)～4日(日)	第44回島根県総合美術展(県展)中央展 第44回島根県総合美術展(県展)移動展	島根県立美術館(松江市) 島根県立石見美術館(益田市)
11月20日(日)	第11回島根県太鼓フェスティバル「神在の響」	出雲市民会館(出雲市)
12月4日(日)	島根県洋舞連盟結成10周年記念公演	島根県民会館(松江市)
12月11日(日)	「島根文芸」の発刊、表彰式	島根県職員会館(松江市)
12月11日(日)	第20回県民手づくり第九コンサートin島根	島根県民会館(松江市)
3月4日(日)	第13回白銀の舞神楽大会	サンレディ大田ふれあいホール(大田市)
3月24日(土)	島根県合唱連盟創立50周年記念演奏会	松江市総合文化センター(松江市)
3月23日(金)～26日(月) 3月28日(水)～4月1日(日)	第6回しまね写真展	島根県立美術館(松江市) 島根県立石見美術館(益田市)

島根県民文化祭の趣旨

広く県民によって企画運営され、多くの県民が参加し創り上げることによって、多彩でいきいきとした「しまね文化」を創造し、県民の暮らしに潤いと活力をもたらすことを目的として開催しています。また、未来の文化の担い手を育成し、文化の香りに包まれた魅力あふれる島根の実現を目指し、広く若者を取り込んだ文化祭とします。

島根県文化団体連合会とは

島根の文化振興を目的として、県内の音楽、演劇、舞踏、伝統芸能、美術、文芸などの団体によって、平成14年7月に設立されました。主な活動は、文化団体相互の連絡調整、島根県民文化祭の企画・実施、文化団体の育成等。会員には分野別の県域文化団体と市町村文化協会など47団体が加盟。賛助会員として報道機関など20団体が参加しています。

お問い合わせ先
島根県文化団体連合会事務局(島根県環境生活部文化国際課内) TEL:0852-22-5877

第9回島根県民文化祭

検索